



## ジェネックス今月のトピックス♪



### 10月の日照時間

秋によく耳にする、「天高く馬肥ゆる秋」 「女心と秋の空」

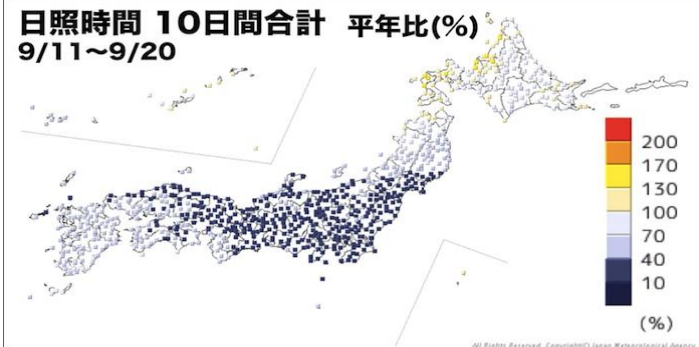
2016.9月.10月の天気は、、、、

- ・空高く青く澄み渡った青空はあまり見ていない気が、、、
- ・雲の流れが速くころと天気が変わらず、ずっと曇りか雨の気が、、、

気象庁の発表では、統計開始の1890年代から役100年の間で、最も日照不足だったのは1980年。

今年の秋の日照時間は1980年並みか、更に下回る見込み。100年に一度の日照時間不足と行って良いかもしれせん。

日照時間 10日間合計 平年比(%)  
9/11~9/20



各地の日照時間を見ても、東日本を中心とした広いエリアで、平年比40%以下・10%以下を示す濃いグレーに。詳しくみていくと、1961年以降、最も少ない記録となっています。

特に日照不足が顕著だったのが関東地方。東京や横浜、千葉など南部を中心に10時間に届かず、平年の1割から2割程度に留まりました。

#### ■9月中旬の日照時間(平年比)

- ・仙台 10.0時間(26%)
- ・東京 6.2時間(16%)
- ・名古屋 11.4時間(23%)
- ・大阪 19.2時間(38%)
- ・福岡 28.7時間(54%)

#### ■10、11、12月の降水量予想

向こう3か月の降水量の確率(%)		凡例: ■ 少ない ■ 平年並 ■ 多い		
東海地方	3か月	30	40	30
東海地方	10月	30	40	30
東海地方	11月	40	30	30
東海地方	12月	30	40	30

全国のアメダスで日照時間が最も少なかったのが、千葉県の茂原でわずか4.6時間。平年の11%です。

また、東海エリアも10時間をわずかに上回った程度で、名古屋は平年の2割強となる11.4時間でした。

8月、9月の発電量が少なく心配されていると思いますが、理由は100年に一度の日照時間の少なさでした。

10月の出だしは、台風の影響で曇りが多いですが、降水量予想は平年並み。これから晴れが続きますように。



弊社社長石川が、10月に入り風力発電機材の調達でドイツ、ベルギー、オランダに行っていました。風力発電設置に向けて一歩ずつ前進いたしております。

#### 【世界の再エネ】

中米のコスタリカが5月以降、既に4か月超に渡って再生可能エネルギー100%化を達成していることが判った。コスタリカは前年度は年間再生可能エネルギー依存度は99%となっていたこともあり、過去4か月連続で100%を維持したことにより、事実上、世界で初めて100%再生可能エネルギー移行を達成したこととなる。

※地代や賃借料の払い忘れにお気を付け下さい※

「ジェネックス通信」毎月1回発行 「いつでもお問い合わせください。」

株式会社ジェネックス 〒447-0871 愛知県碧南市向陽町4丁目79番地ウィルビル3F TEL:0566-91-4131 FAX:0566-91-4139